



校長室の窓から

飯塚博文

※「校長室から」感じたこと等を不定期で発信していきます。

224 1月8日(木)

朝の冷え込みがとても強い朝となりました。本格的な冬将軍の到来かと思いきや、日中は暖かな穏やかな陽差しに包まれました。窓をあけて入ってくる風が心地よいくらいの陽気となりました。学期はじめの欠席状況は、インフルエンザ2名、発熱による欠席が1名、その他の病気が13名となっています。大きな事故もなく、3学期を迎え、元気な子どもたちの姿が戻ってきたことが一番の喜びです。いよいよ、明日からは給食が始まります。

223 1月7日(水)

今朝、心がとても晴れやかになりました。体育館前で清掃をしていると、登校してくる子どもたちから「おはようございます」と、元気なあいさつが届きました。以前と比べると、子どもたちの方からするあいさつが増えたように感じました。新年を迎え、子どもたちの新たな決意の一端が伝わった、そんな朝の出来事でした。※今日は、一年の無病息災を願って、せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろの入ったお粥を食します。

222 1月6日(火)

始業式の話【概要】

おはようございます。そしてあけましておめでとうございます。

新年を迎え、みなさん一人一人は「今年こそ・・・」と胸に秘めていることがあるのではないのでしょうか。目標を立てて、その目標に向かって努力することは大切なことです。ぜひ、今の気持ちを持ち続けてください。それぞれの目標が実現できるよう、私は応援します。

私は、これまで皆さんの授業の姿勢、児童会活動や学校行事での活躍の姿などを見て、素晴らしいと感心してきました。これらは、自分の目標を達成しようとするみなさんのがんばりであり、自分を輝かせるために姿でもあります。

そして、4月からは、1年生から5年生までは学年があがります。6年生は、中学校へ進学します。3学期はまとめの時期であります。それとともに4月からの新たなステージに向けての準備の時期でもあります。新たなステージをしっかりと歩けるよう、3学期のスタートを切ってください。

では、今年も優しさいっぱいの学校をみんなで創っていきましょう。

221 1月2日（金）

新年を迎えた学校は静かな時を刻んでいます。2026年を迎え、21世紀は「四半世紀」を経過したことになります。ついこの間21世紀の扉が開いたと思いきや早25年、「この間はどんな時間だったかな」と本校の屋上に掲げられている「祝132年・・・」の横幕を見上げながら想いを馳せています。今年もまた、箱根駅伝の選手からこれからの元気をもらいつつ、明日に向かっていきます。

220 1月1日（木）

あけましておめでとうございます。

2026年のスタートです。今年はどうな1年にしたいですか？

新しい年になると、気持ちも改まります。

元日にぜひ、「今年、かなえたいこと」「今年、がんばりたいこと」などなどぜひとも、今年にかける決意を考えてみて下さい。

今年もよろしくお願いします。